

平成 17 年度 教育・研究活動報告

準研究員 佐藤 弘康

(1) 研究の概要

多様体の接ベクトル束の概 Hermite 構造に関する研究を行った。これまでの研究で得た、多様体 M 上の計量 g と一般の affine 接続 D から得られる接ベクトル束 TM 上の自然な概 Hermite 構造に関する結果をまとめて研究発表を行った。

また、 \mathbb{R}_+ 上の実数値関数によりパラメトライズされる、 TM 上のより一般的な概 Hermite 構造についての研究を行った。定曲率空間の接束上の非 Kähler な概 Kähler-Einstein 構造の存在性（具体的に構成可能か）について研究中である。

(2) 学術論文・プレプリント

- [1] H. Satoh, *Almost Hermitian structures on tangent bundles*, Proc. 11th International Workshop on Diff. Geom. **11** (2007), 105-118.

(3) 口頭発表

- [1] 接ベクトル束の概エルミート構造について, 筑波大学微分幾何学火曜セミナー, 2006 年 5 月 23 日, 筑波大学.
- [2] 接ベクトル束の概エルミート構造について, 第 53 回幾何学シンポジウム, 2006 年 8 月 7 日, 金沢大学.
- [3] Almost Hermitian structures on tangent vector bundles, The 11th International Workshop on Differential Geometry, November 11, 2006, Kyungpook National University, Korea.

(4) 海外渡航

- 2006 年 11 月 8~12 日: 慶北大学 (大韓民国テグ市). *The 11th International Workshop on Differential Geometry* に参加し, 研究発表を行った.

(5) 教育活動

- 線形代数 I 演習 (1,2 学期)
<http://www.math.tsukuba.ac.jp/~hiroyasu/past2006/la1-ex.html>

(6) その他の活動

- 筑波大学数学類体験学習 (8 月 4 日) と同時開催「数式文書自由自在作成講座 (TeX 講座)」の講師を務めた (参加者: 高校教師 3 名, 大学生・院生 4 名).
- 数学系計算機委員, ホームページ委員 (数学系 web サーバーの管理).
- 筑波大学微分幾何学火曜セミナーの web サイトの管理.
<http://www.math.tsukuba.ac.jp/~diffgeom/kasemi.html>